

区分

B 地方中心都市など  
(人口10万人以上の自治体)

時間的交通空白の解消

他分野による交通事業の活用

商業・農業  
×交通

## 対象地域

- 地域：静岡県沼津市
- 人口：189,386人
- 世帯数：83,438世帯
- 高齢化率：32.3%
- 面積：186.96km<sup>2</sup>

## 背景・お困りごと

- 沼津市の路線バスは運転手不足や2024年問題により減便や廃止が進んでいる
- 最終バスの時間繰り上げにより、現在沼津駅発の最終バスがJR東海道本線の最終電車と接続していない
- そのため、沼津駅に21時以降に到着する住民は、路線バスによる帰宅ができない状況となっており、自家用車依存が避けられない問題がある

## 実施内容

夜間にルート上のバス停で降車可能な定路線型の乗合タクシーを実証運行

### 概要

- モード：乗合タクシー  
(道路運送法第21条許可)
- 予約方法：なし(乗り場にて先着順)
- 料金：定額700円/人

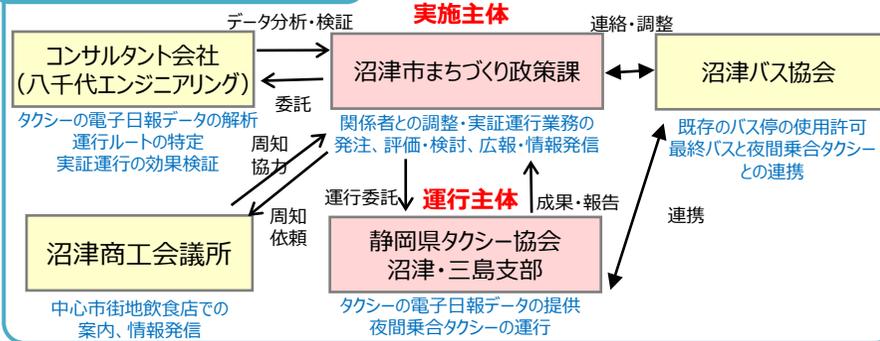


### 重要ポイント

工夫

- 現在のタクシーの利用実態の解析データを基に、都市的居住圏内において特に利用の多い地域を運行地区として3カ所特定した
- 21時台は利用が少ないことが実証を通して分かり、実証開始前に利用者にとって適正な運行時間を見極める必要があった
- 事業者との合意形成のため、地域の交通課題解決に繋がるといったビジョンと併せて説明を行った
- あくまでバスの運行ができなくなった時間帯において、車両サイズを変えて運行する路線バスの補完という位置づけとしたことで、タクシー事業者との利害調整ができ、タクシー事業者に協力をしてもらえた

## 意思決定・実施主体



## 運行実績・成果

### 運行実績

- 運行期間：2024/11/22～2025/1/31 (金・土・日・祝)
- 利用者数：90名 (504運行)
- 平均乗合人数：0.2人/1運行

収入	63,000円 (運賃700円×90人)
支出	0円
初期費用	0円
ランニングコスト	2,079,000円 (運行費用：静岡県下限運賃に準ずる)
損益	▲2,016,000円 ※沼津市が負担 (共創・MaaS実証プロジェクトを活用)

### 成果

- 夜間乗合タクシー実証運行の実施により、「外出意欲が高まった」と回答する人が62%おり、夜間の交通手段の確保が街のにぎわいに寄与することが分かった
- 利用運賃については「丁度いい」「今より高くても利用する」と回答した人が87%、待ち時間についても「丁度いい」「今より長くても利用する」が92%と満足度は高く、増便や本運用を望む人も見られた

## 今後の事業展開

<今後の事業展開時の運行における根拠法令(予定)：道路運送法第4条許可>

- 実証運行の実績を基に運行内容や料金を見直し、令和7年度以降の運行について検討を進め、検討にあたっては、中心市街地の飲食店と連携して利用特典を提供するなどの利用者数増加策も検討し、運賃収入を増加させ持続可能な運営体系の構築を目指す